

明科いいまち通信

いいまち通信は、WEBでもご覧いただけます。▶



<http://akashina.net/localinfo/news1>

No. **82**

安曇野市明科中川手6824番地1

明科支所：☎62-3001 / 明科公民館：☎62-4605

令和6年3月21日 発行



今回は **安曇野・明科の地へ来て** です 地域おこし協力隊 瀬戸 康弘



明科の皆さん、こんにちは。地域おこし協力隊の瀬戸です。
安曇野の地へ来て丸2か月が経ちました。私の地域おこし協力隊としての活動は明科の活性化、という事でミッションを持たせていただいています。私自身も明科に住み、この地の良さを感じています。明科が過疎地域に指定されたことはご存じかと思います。この課題は日本全体が避けて通れないと思うのですが、明科の良さを生かして、次の世代へつなげていくのはとても大切だと感じています。

風景の良さ

これは安曇野市の中でも随一ではないでしょうか。北アルプスを一望できるこの景色は毎朝感動します。また、長峰山から見る北アルプスも格別です。



北アルプスが一望できる明科

自然

安曇野は自然の豊かさが魅力ですが、中でも明科は里山があり、川があり、田畑もあり、昔から自然の恵みを受けて人々が暮らしてきた事を感じます。

人

この明科の地をもっと面白くしたい、という方がたくさんいらっしゃいます。そういった方々のお力をお借りしながら、地域の皆さんと一緒に盛り上げていけたらと思います。

教育

明科には認定こども園、小学校、中学校、高等学校と、教育施設が充実していて、教育内容次第では安曇野市内や県内・県外からも注目される土地となる可能性があるのではないのでしょうか。

アウトドア

アウトドアアクティビティが多く体験できる明科を起点に安曇野の観光拠点となれるのではと感じています。

住環境

実は、地域おこし協力隊に合格し、引越しをしようとして物件探しをした時は、かなり苦労しました。明科には素敵な古民家もあり、そういった古民家の空き家活用やシェアハウスなどの整備が進めば、移住希望者へのハードルも下がるのではと思いました。



おやきづくり

地域の色々なイベントに参加しています！

最後に、着任して2か月少しですが、たくさんの方々に応援いただき、活動が進められています。引き続き地域の皆様と明科を盛り上げていくために頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。



Instagramもやっています。是非フォローお願いいたします！

明科コラム



「明科に外国人観光客がやって来る？」

安曇野案内人倶楽部・W-asobi 所属

信州登山案内人・安曇野地域通訳案内士（英語ガイド）長島 美樹

昨年秋、新しくなった明科駅で電車を待っていると、外国人らしき団体がやってきた。リュックサックにアウトドアスタイルの中年男女が十数人。どこから来たの？と話しかけると香港からだと言う。大王わさび園のあと、御宝田の白鳥を見に行き、明科駅まで歩いてきたという。「えっ、もう白鳥いました??」「ノー、ノーホワイトバード…。」と残念そう。いろいろお話しているうちに、松本でおすすめのレストランはないかと聞かれた。すでに17時過ぎ。この時間から松本で15人が入れるお店…。思い当たる駅前の居酒屋に電話してなんとか予約した。「サンキュー！サンキュー！」ひとしきり感謝を伝えられ、「インスタ」のアカウントを交換して別れた。

ひとりになって改めて驚き考えた。明科にもこんなにたくさんの外国人観光客がやって来る時代になったのか！それとも、たまたま…？どこで御宝田の白鳥を知ったのかしら？11月上旬に白鳥を見に来るなんて、情報源は何だろう？

私はいま、登山のガイドをしている。外国人のお客さんを案内する機会も多い。夏は主に欧米からの登山者たち。コロナ明けの昨夏は常念岳、槍ヶ岳、立山から上高地への縦走などたくさんの山を一緒にめぐった。もちろん長峰山にも。長峰山からの眺望には、どの国の人をも感動させる魅力がある。冬は上高地でスノーシューガイド。雪を見たくて日本にやってきた台湾、香港、シンガポールなどアジア圏のお客さんが大半だ。雪を生まれて初めてみる人も多いため、天気が悪く雪が降っているほうが喜ばれることもある。



雪を見るために来た、という人も多い

ツアーの中で、私はいつも決まった話をする。私たち地元の人にとって山は特別なものであること、山が水も緑も水田もすべてを与えてくれていること、あなたたちにも私たちの山や自然を大切に思ってもらいたいこと。みんな目を輝かせて私の話に頷いてくれる。彼らに共通しているのは、とにかく日本が大好きなこと。リピーターがとても多い。訪日回数23回という人もいた。彼らの多くは有名観光地や大都市以外の「次の場所」を探している。つまり自然が豊かな明科のような場所…？香港から来たあの15人は先駆者だったのだと振り返る日が来るかもしれない。



明科に外国人観光客が訪れる日。私は何ができるだろう。何を見せられるだろう。どんな話ができるだろう。あまり大きなことは言えないが、観光が環境や地域を守るといった可能性もなくはない。まずは自分の生まれ育った地元の良さを深く知り、彼らの日本への期待や愛に、きちんと応えたいと強く思う。

◀ 長峰山からの眺めは国境を越える美しさ

明科公民館からのお知らせ

Akashina Kouminkan 明科社区中心 아카시나 공민관

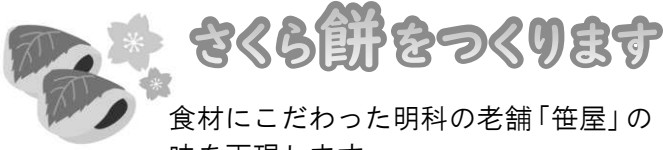
05 5月
May



3月
March

イベント等の詳細については、
明科公民館(☎62-4605)までお問い合わせください。

お菓子づくり講座



さくら餅をつくります

食材にこだわった明科の老舗「笹屋」の味を再現します。

日時: 4月12日(金) 午前10時~11時30分
場所: 明科公民館 調理実習室
講師: 依田 増千さん(笹屋店主)
参加費: 600円(材料代)
定員: 10名(先着順)
申込み: 4月4日(木)、5日(金)に明科公民館に
電話でお申し込みください TEL:0263-62-4605

明科の魅力再発見講座

「時を刻む明科の景観とかたち」

犀川通船、篠ノ井線開通、ニジマスの養殖など、明科地域はどのようにかわったか、将来どんなかたちになって行くかを学びます。

日時: 4月18日(木) 午前10時~11時30分
場所: 明科公民館 講堂
講師: 宮下 健司さん
(元長野県立歴史館総合情報課長)
参加費: 無料
申込み: 不要

長峰山ウォーキング

桜と北アルプスを眺めながら、
長峰山中腹から光城山まで歩きます。



日時: 4月23日(火) 午前9時~午後2時
場所: 午前8時40分 明科公民館集合
ガイド: 公民館職員
参加費: 200円
定員: 20名
持ち物: 昼食・飲物持参
申込み: 4月15日(月)、16日(火)に明科公民館に
電話でお申し込みください TEL:0263-62-4605

~春の歌声ひろば~



アコーディオンの演奏にあわせて、懐かしい歌謡曲、童謡、唱歌を歌いましょう。

日時: 5月16日(木) 午後1時30分~3時30分
場所: 明科公民館 講堂
奏者: 柴田 勲さん
曲目: 荒城の月、あずさ2号、北国の春 他
参加費: 無料
申込み: 不要

スマホなんでも相談室

スマホの基本的な操作、アプリの使い方などについて、個別に説明します。



日時: 5月21日(火) 午前10時~正午
場所: 明科公民館 講堂
講師: 公民館職員
参加費: 200円
定員: 15名(先着順)
持ち物: お使いのスマホ
申込み: 5月13日(月)、14日(火)に明科公民館に
電話でお申し込みください TEL:0263-62-4605

深緑コンサート

新緑の季節を女性の歌声とピアノのしらべでお楽しみください。



日時: 5月23日(木) 午前10時~11時30分
場所: 明科公民館 講堂
奏者: 飛山 真利子さん(ボーカル)
山縣 清香さん(ピアノ)
曲目: いい日旅立ち、糸 他
参加費: 無料
申込み: 不要



龍門渚さくらまつり

龍門渚公園のさくらのライトアップとマルシェや龍神太鼓、キッズダンス等盛り沢山。龍神宮を参拝して御朱印はいかがですか。今年にはラフティングボートによる観桜川下りもあります。

日時 ライトアップ期間 3月30日(土)～4月13日(土)

(花の咲き方次第で期間が変わることもあります)

4月6日(土) 11:00～ キッズダンス

17:30～ 龍神太鼓

日中随時 観桜川下り・龍神宮御朱印

4月7日(日) 10:00～15:00 あかしなさくらマルシェ

場所 龍門渚公園一帯

主催 明科駅周辺まちづくり委員会

共催 安曇野市商工会明科支部青年部、明科コトづくり部、明科いいまちつくろうかい!!



明科図書館
からのお知らせ

明科図書館令和5年度貸し出しベスト



明科図書館長
青木 泰治

順位	タイトル(サブタイトル)	著者	出版社
1	「ひろさちやの般若心経88話」	ひろさちや	新潮社
2	「信州24まっぶるマガジン」		昭文社
	「東京24まっぶるマガジン」		昭文社
4	「宇宙一ざぼら150円めし」	だれウマ	KADOKAWA
	「探花(隠蔽捜査9)」	今野 敏	新潮社
	「能力はどのように遺伝するか」	安藤 寿康	講談社
	「無農薬・無化学肥料で育ておいしい野菜づくり」	関野 幸生監修	成美堂出版
	「忘れ得ぬ言葉」	鎌田 慧	岩波書店
9	「信州22まっぶるマガジン」		昭文社
	「信州に学ぶ地域イノベーション」	長野県立グローバルマネジメント学部編	中央経済社
	「池波正太郎 粋な言葉」	田中 哲彦	夕日書房

これ以下は、「信州から考える世界史」(岩下哲典)「東京観光24」「透明な螺旋」(東野圭吾)「なぜヒトだけが老いるのか」(小林武彦)と続きます。ちなみに児童書は、圧倒的に『ノラネコぐんだん』のシリーズと『しずくちゃん』シリーズが多く、上位を独占している状況です。

また、新聞によると小学生、中学生、高校生の本離れ傾向は改善していて、1か月に読んだ冊数はそれぞれ30年間で過去最高になっているとのこと。

明科図書館に来て、いい本を探してってください。



編集後記

・先日雪道で転んで腰を打ってしまいました。痛みがなかなかとれず、靴下もはけない状態です。妻の手を借りていますが人の世話になるのは引け目を感じます。死ぬまで人の世話にならず生きたいものです。(や)
・桜の季節になりました。毎年龍門渚公園の桜を見に行きます。満開の桜はとても見事で、時より漂う香りに癒されますが、今年はスギ花粉がひどいので、ライトアップの幻想的な夜桜を楽しみたいと思います。(あ)

いいまち通信の掲載記事を募集します

明科いいまち通信へ掲載する記事を募集いたします。なにか発信したい内容などがありましたら、是非ご投稿ください。

募集内容 住民のみなさまからの記事・文章・写真・俳句・ご意見など
投稿要項 ・投稿する際は必ず氏名・住所・連絡先を記載してください。
・記事内容は、明科いいまち通信編集会議で検討いたします。

投稿方法 ①明科支所(明科中川手6824-1)へ持ち込む または
②Eメールで送る ⇒ akashina-shisho@city.azumino.nagano.jp

お問合せ 明科いいまち通信編集担当 (TEL:62-3001 FAX:62-4747)